

2009年10月8日

性能アップと価格引下げを実現した 本縫ミシンの最高峰「DDL - 9000Bシリーズ」フルモデルチェンジ発売



JUKIは、お客様から絶大な支持をいただいております。本縫ミシンの最高峰モデルDDL - 9000Aの機能を進化させ、更に価格引下げも実現した、フルモデルチェンジ機種

『ダイレクトドライブ高速本縫自動糸切りミシン:DDL - 9000B』を、中国では9月21日より、日本では11月21日より発売致します。

本シリーズは進化するJUKIダイレクトドライブシリーズのなかでもJUKIが誇るフラッグシップマシンです。使いやすさ・品質・信頼性などの基本性能の向上はもちろんのこと、省電力、低騒音、低振動、廃油削減、RoHS指令対応など有害物質の不使用のほか対環境性を一段と向上した、1本針本縫自動糸切りミシンです。

また、性能を大きく向上させつつも、製品価格の引下げを実現させました。設計段階からの部品点数の削減などと併せ、部品調達先を海外へシフトさせコストダウンを図るために、プロジェクトチームによる品質維持活動の実施や、その他、製造コストの改善に取り組んでまいりました。

100年に1度といわれる世界的な不況の中で、アパレルやニットなど、多くの縫製工場で最も多くの台数が使われているこの本縫ミシンゾーンで、JUKIは他社と差別化したDDL - 9000Bシリーズを中心としてシェア拡大を目指します。

特長

S、M、Dの3基本機種構成

- 好評のDDL - 9000Aシリーズを踏襲し、最少量給油のS:微量給油、釜部だけに給油するM:セミドライ、D:完全ドライの3種類を設定しています。

機能、操作性、メンテナンス性の向上

- 新設計の糸切り機構を採用し、糸切りスピードの高速化を実現。従来比2倍以上と「糸切り待ち」がありません。また、駆動機構の変更により、糸切り機構のリリースミスなど、動メスと針の干渉による動メス折損問題を解消しました。
- 押え上げソレノイドを小型化し、頭部内に内臓。動作音が静かになり、消費電力も削減しました。
- アームデザインは、照明光が入りやすく針回りの視認性の高いDDL - 9000A からのJUKIラインを継承し、さらに使いやすさを追求しています。
- ミシンプーリーは大型でまわしやすく、糸の巻込み防止機能をさらに強化して、快適な作業を実現します。

対環境性

- 更に小型化した新設計モーターを採用。更に業界初の「省エネモード」採用により待機時の使用電力は30%以上の削減効果が得られ、25%の稼働率の場合、前機種比で約15%の省電力効果を達成しています。
- セミドライヘッドとドライヘッドタイプの針棒には、耐摩耗性と潤滑性に優れた特殊表面処理：DLCコーティングを施すことにより更にドライ性能を向上しており、グリスの交換は10年以上不要です。
- 操作パネル(CP - 18 / CP - 180)には簡易生産管理機能が付いており、生産量や稼働時間の測定、表示などが出来ます。オペレーターへの置き換えの改善、効果測定、工程内ラインバランスの良し悪しの評価測定などに利用出来ます。

発売日

中国：2009年9月21日

日本：2009年11月21日

希望小売価格【国内】 完成品価格（消費税込み）

- | | |
|--|----------|
| ◇ DDL 9000B - SSWB 微量給油タイプ
(操作パネルCP - 180A、ワイパー付き) | 339,150円 |
| ◇ DDL 9000B - MSWB セミドライタイプ
(操作パネルCP - 180A、ワイパー付き) | 339,150円 |
| ◇ DDL 9000B - DSWB ドライタイプ
(操作パネルCP - 180A、ワイパー付き) | 359,100円 |

当リリースに関するお問い合わせ先

工業用ミシン事業部	飛田 茂	☎03-3480-2358
総合企画部 広報・IR室	林 桐子	☎03-3480-1742